

はちまんたい議会だより

# キカイのひろは

No. **43**  
2016年(平成28年)  
5月12日

## 高総体連続 出場目指す

— 松浦洸祐(岩手高校3年) —

### CONTENTS

- 議会基本条例制定…………… P 2
- 28年度予算…………… P 4
- 3月定例会…………… P 6
- 会派代表質問・一般質問…… P 8

# 市民に開かれ信頼される議会を誓い制定

## ○議会議員政治倫理条例

(趣旨)

議員の政治倫理に関し必要な事項を定め、市政に関わる権能と責務を深く自覚し、政治倫理基準を遵守して活動し、自ら研さんを積み、資質を高め市民の信頼に値する倫理性を自覚し保持に努めることを目的とします。

- 政治倫理の主な基準**
- 議員は、職務に関し不正の疑惑を持たれたり、品位や名誉を損なう行為をしません。
  - 議員は、常に人格と倫理の向上に努め、地位を利用して不正に金品を受け取りません。
  - 議員は、市が行う許可、認可、請負その他の契約等に関し、地位を利用して推薦や紹介など不正にその影響力を行使しません。
  - 議員は、市が行う許可や契約等に係る企業などから寄附を受けません。
  - 議員は、市職員の採用等人事に関し、推薦や紹介など地位を利用して不正にその影響力を行使しません。
  - 議員は、政治倫理に反すると疑惑を持たれたときは、自ら誠実に疑惑の解明に当たり、責任を明らかにします。



多くの意見交換がなされた議員と語る会

## ○議会基本条例

(趣旨)

この条例は、議会及び議員の基本的な事項を定め、議会の使命及び役割を明らかにすることにより、市民の多様な意見を把握し、市民の負託に的確に応え、市民福祉の向上及び市勢の発展に寄与することを目的とします。



基本条例、政治倫理条例を制定した3月定例会

### 基本条例の主な条項

- 第2条では、議会の基本方針は、執行機関の監視や評価を行う事はもちろんのこと、市民の意思を市政と議会活動に反映させることが、市民から選ばれた最大の責務であることをうたっています。
- 第6条では、請願や陳情の際に提出者である市民が意見を述べる機会を設け、市民参加を促進します。
- 第7条では、市民に開かれた議会を目指し、市民の意見を伺うための議会報告会を開催することとし、広聴活動を積極的に行うことを定めています。
- 第13条では、議会は市長部局の提案を承認するだけの機関ではなく、議会が機関として持つ、条例提案、議案修正等を通じて、市長部局へ積極的に政策立案、政策提言を行うことになっています。
- 第19条では、他の議会との交流を通じて、政策等の意見交換を行い、市政へ反映させるために連携を図ります。
- 第23条では、条例の目的が達成されているか毎年検証し、継続的に議会改革を推進するために「議会改革推進会議」を設置することをうたっています。
- 第29条では、この条例は議会の最高規範であり、この条例の趣旨を尊重するよう定めています。

# 討 論 (3月25日本会議)

## ■一般会計

### 反対 米田定男議員(日本共産党)

交付税は合併による算定変え制度が終了する33年度には、28年度比で約6億円の減少、しかも総額が減収なのに、公債費分がこの5年間で約2.8億円増加する。二重のマイナス状況が到来する。この状況下での事業実施の前提は、明確な必要性である。それに反しているのが、大更駅周辺にぎわい創出事業だ。自由通路の場合、需要予測さえ説明がない。すでに11億円が投下され、最終的には37億円の巨額が投下されることを反対の主な理由とする。

### 賛成 大和田順一議員(新政クラブ)

「八幡平市第2次総合基本計画」「まち・ひと・しごと総合戦略」など各計画のスタートの年となり、その為の新規事業を含めた各種施策など地方創生に向けた人口減少対策や持続可能なまちづくりと、市民福祉向上を目指した予算編成であり、田村市長のリーダーシップを発揮され、過去最大規模の本予算執行率を高めるための体制を整え推進することと、国体の成功も期待し賛成する。

**A** 女性幹部を増やす努力はしている。年齢構成や適材適所の関係と前歴もあり、今回は1名の女性管理職となった。

**Q** 計画とかい離があるがなぜか。

**A** 市は男女共同参画計画に取り組んできたが、新年度人事では女性管理職は1名で計画とかい離があるがなぜか。

**Q** 移住者向けの高齢者サービス付き住宅への、取り組みについて伺う。

**A** 先日の現地研修には、都会から12名の方が参加した。具体的な目的を持って移住するようにお願いしている。

**Q** 市は男女共同参画計画に取り組んできたが、新年度人事では女性管理職は1名で計画とかい離があるがなぜか。

## 予算特別委員会での主な質疑

**A** 東八幡平病院建設の補助金3億円とあるが、その財源は何か。

**Q** 補助金は一般財源である。多くの市民が利用される病院なので計上した。今後個人病院への補助金の基準にしたい。

**A** 中村地区に新しくできた交差点で、死亡事故が発生している。対策は十分か。

**Q** これまでも対策を講じてきたが不十分である。更なる対策を即急に行う。

**A** 西根病院の駐車場が狭いと利用者から苦情が出ている。どう対応するのか。

**Q** 近隣に駐車場として貸してもらえぬ土地を探すなど、院内の業務改善委員会でも前に検討したい。

# 28年度 予算

# 一般会計予算額は初の200億円超え

— 前年度比11億500万円(5.7%)増 —

## 平成28年度各会計別の予算総額(1万円未満四捨五入)

一般会計	203億8,500万円		
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	37億4,981万円	
	後期高齢者医療	2億5,128万円	
	国民健康保険(診療施設勘定)	2億9,206万円	
	公共下水道事業	5億8,363万円	
	農業集落排水事業	5億5,192万円	
	浄化槽事業	7,761万円	
事業会計	水道事業	収益的収入	6億6,021万円
		収益的支出	6億4,971万円
		資本的収入	4億5,407万円
		資本的支出	7億4,958万円
	西根病院事業	収益的収入	8億1,707万円
		収益的支出	8億7,105万円
		資本的収入	1億7,600万円
		資本的支出	1億7,720万円

平成28年度の予算は、3月16・17・18・22・23日の5日間、予算特別委員会を開き、審査しました。同委員会では一般会計と6特別会計、2企業会計を原案のとおり可決すべきものと決定。第1回定例会最終日の3月25日本会議で全て原案のとおり可決され、28年度の税金の使い道が決まりました。ここでは、予算特別委員会での質疑や28年度の主な事業などを紹介します。



解体撤去予定の旧田山中体育館

### 公有財産管理事業

【予算額】 8,712万円

【事業内容】 未利用普通財産(旧田山中学校体育館など)の解体撤去や利活用(賃貸借)の適正な管理、計画整備



おもてなし充実のため取得

### 観光施設維持管理事業

【予算額】 8,314万円

【事業内容】 観光客が快適に利用できるよう岩手北部森林管理署から御在所地区トイレ駐車場敷地取得等に係る経費



高齢者の健康づくり

### 臨時福祉給付金等給付事業

【予算額】 4,458万円

【事業内容】 市町村民税が課税されていない方一人につき3千円、65歳未満の障害年金遺族年金受給者は3万円加算



御在所地区地熱発電事業

### 再生可能エネルギー推進事業

【予算額】 2億4,745万円

【事業内容】 災害に強いまちづくりや地球温暖化対策への再生可能エネルギー導入を促進するための施設整備、調査



中学生のクラブ活動

### 子ども医療費助成事業

【予算額】 5,400万円

【事業内容】 子どもを対象に医療費助成を中学生(平成28年8月から実施)まで拡大し医療費自己負担分全額を助成



ビニールハウスによる施設園芸

### 産地パワーアップ事業

【予算額】 4,849万円

【事業内容】 収益力強化に計画的に取り組む農業者、農業団体が農業機械リース導入や施設の整備に係る経費に助成



早期完成が待たれる平館中心街

**Q** 西根バイパス開通後に、平館中心街の下水道接続工事が再開されるものと期待していた。大更駅東地区が優先される事業の進め方はどうですか。

**A** 病院建設等の関係で、来年度の予算措置は大更主体である。平館の工事も進めるが、完全に数年かかる予定である。

### 下水道整備は大更駅東側優先

【議案第32号】 八幡平市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

## 3月定例会

●会期 2月25日～3月25日（30日間）

# 西根病院午後の外来再開 平館の下水道完成数年後

今回は  
市長提出議案 45件  
議員提出議案 7件  
請願・陳情 3件



平成28年度一般会計予算の採決

### 平成28年第1回定例会 賛否の分かれた議案などの採決結果

議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	議決結果	
	工藤隆一	田村善男	畠山康	井上辰男	立花安文	大森力男	渡辺義光	工藤剛	遠藤公雄	古川津好	小野寺昭一	田村孝	山本榮	高橋守	高橋悦郎	関善次郎	大和田順一	高橋光幸	米田定男	北口和男	伊藤一彦		
議案第9号	市道路線の廃止及び認定に関し議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第36号	平成28年度八幡平市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願第7号	TPPの情報公開とTPPからの撤退・調印中止を求める請願（平成27年継続分）	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願第1号	安全保障関連法を廃止し、憲法9条を守ることを求める請願	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択
発議案第6号	TPPからの撤退・批准中止を求める意見書	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※賛成=○、反対=●、欠席=欠 工藤直道議長は採決に加わりません。

### 指定管理を再指定

【議案第8号】 安代林業センターに係る指定管理者の指定について

27年12月議会で指定した(株)だんぶりの指定辞退に伴い、八幡平産業振興(株)に再指定したものです。



再指定された安代林業センター

【議案第31号】 八幡平市国民健康保険西根病院事業会計補正予算（第4号）

### 西根病院へ繰り出し1億2千万円

**Q** 病院収益が落ちている。午後の外来診察を止めたことも原因ではないか。

**A** 内科医が欠員となったことから予約診療にした。

**Q** 市民の皆様からいろいろな意見をいただいたので、現在は午後も診察をしている。収益増のため、再来年から地域包括ケア医療入院を10床導入する。

**A** 西根病院駐車場で、救急車を呼んだ事例があるようだが、救急体制に問題があるのではないかと、医療ミスを防ぐためには、診察に検査資料は欠かせないが、検査技師不足でその際に対応できかねたことから生じた事態である。今後は、退職した検査技師から応援を受けられる体制づくりを検討していきたい。



西根病院の待合室



(八起会) 田村善男 議員

### 西根病院建設の進捗状況

### 用地取得、造成工事予定



地域医療の中心として40年間

**田村議員** 平成31年度完成予定の事業スケジュールである病院建設の進捗状況は、**市長** 平成28年度は、平成27年度から引き続き建築設計業務を行い各種認可を経て用地取得、開発に伴う造成工事を予定している。

**能力意欲の向上は**  
**田村議員** 行政改革や機構改革により職員の定数が減少する中で、能力や意欲をさらに伸ばし向上させる人事評価が必要ではないか。  
**市長** 平成28年4月から全職員対象に能力評価及び業

績評価を実施し、職員の成果や業績を向上させていきたい。  
**TPP市への影響**  
**田村議員** 大筋合意を受け市においての大きな影響が考えられるが所感は。  
**市長** 今後とも国のTPP

交渉の動向を注視しながら農家、農業団体などの不安を払拭できるよう情報提供に努め、国などの関係機関に必要な対策を要望していきたい。  
**専門委員会設置は**  
**田村議員** 矢巾町のいじめ

を苦に自殺した問題を受けいじめ対策専門委員会の設置が必要と思うが考えは。  
**教育長** いじめの問題はどの学校でも起こり得るといふ考えのもと事態が発生してからでは遅く、あらかじめ体制を整えておく必要がある。今後検討していく。



(新政クラブ) 大和田順一 議員

### 地方創生実行への決意

### 果敢に取り組みたい



動き出す大更駅前整備で定住化に

**大和田議員** 地方創生の柱となる人口減少対策と持続可能なまちづくりのスタートの年となる。実行にむけての決意を伺う。  
**市長** 地方創生での計画の総合戦略による事業の企画立案、推進は地域戦略係を新設して各施策担当係と連

携を図り、市民との情報共有に努め人口減少対策に果敢に取り組んでいきたい。  
**ふるさと納税の早期推進を**  
**大和田議員** 地方創生推進のため自主財源確保は喫緊の課題で財源確保と産業振

興面から農業委員会、商工会からも推進要望が出ているが考えは。  
**市長** 産業振興面からの効果は認識しており、ふるさと納税支援サービス代行業務委託を本予算に計上し、商工会や観光協会などとの連携を図り推進したい。

**働く場の確保は**  
**大和田議員** 市内新卒者の市外流出を最小限にし、若者移住促進を含め雇用、就業環境確保の取組みを伺う。  
**市長** 市内企業の就業情報発信と、新規就農者等支援事業、地域おこし協力隊事

業推進や起業を目指す起業市民プロジェクトを実施し、市内企業への就業支援とともに就業の場の拡充に努めたい。



(自由クラブ) 関善次郎 議員

### 市道兄川安比線の拡幅

### 地熱業者と協議をしたい



車両交差が出来ない兄川安比線

**関議員** 安比地区の地熱発電設置工事が始まると、資材運搬等の大型車両が頻繁に往来することとなる。そこで市道兄川安比線は車道幅が4.5mと狭いため車両同士の交差は容易でない。夏は自然の景観と自然に触れ合うために数多くの車両

が往来する。また、市道は国有林内のため、大型木材運搬車両も随時通行するが、大型車両同士が交差する事が不可能である。そこで国の策で行われる地熱発電工事であるので、本格的工事に着手する前に交通事故防止のため、市道の拡幅工事

を発注元に打診すべきではないか。又全線拡幅工事が無理であれば部分的拡幅工事を依頼してはどうか。  
**市長** 発電事業者の調査がまとまった時点で、業者と協議を行う予定である。搬入ルートの上の具体的な対策と発電事業関係車両の通行を

踏まえ協議検討をしたい。  
**関議員** 新規就農者支援事業として、市の制度が3年間の制度が5年間との説明だが、農産物の生産技術を身に付けるには、年に一度の生産体験のため長期間の体験が必要である。3年か5年ではなく技術が身に付

くまで支援を行っては。  
**農政課長** 期間終了後については金銭的なことではなく、普及センターと農協で指導は続けることになっており、また、ある程度規模が拡大してくれば認定農業者協議会等と連絡を取りながら支援指導していきたい。



(日本共産党)  
たかはし えつろう  
高橋悦郎 議員

### 入学資金貸付制度の創設

#### 今後検討して行きたい

高橋議員 厚労省の2014年国民生活基礎調査によると、子育て世代では「生活が厳しい」が67・4%と年々上昇している。同時に子どもの貧困率も16・3%で年々上昇しているが市の対策は。また本市の場合、このようなデータはないが、

就業援助受給者の推移はどのようになっていくのか。  
地域福祉課長 子どもの貧困対策推進計画を岩手県では策定中である。本市においても義務ではないが、その計画を策定していきたい。  
教育次長 本市の就業援助受給者は本年度255人、

率で15%を超えている。  
高橋議員 この様な中、小中学校の入学に必要な物品購入に困っている家庭に対して、入学資金の貸付制度を設ける自治体が出てきた。実施の考えはないか伺う。  
教育長 この入学資金の貸付制度については、これから

率で15%を超えている。  
高橋議員 国保税について伺う。国保加入者の所得別階層を見ると、0から50万円の所得者は40%であり、非常に厳しい状況になっている。26年度決算で基金を



就学援助制度のお知らせ



たちばな やすふみ  
立花安文 議員  
(八起会)

### 市税等の滞納者

#### 市税滞納者が1291人

市税等の滞納者数 (26年度末現在)	
滞納者数	(法人、世帯は1人として積算)
市税	1,291人
保育料	17人
市営住宅使用料	32人
西根病院医療費等(過年度分)	70人
学校給食費	166人

市税などの滞納者数

立花議員 平成26年度末での市税等の滞納者は何人か。  
市長 市税の滞納人数は、1291人となっている。  
外国人客対応サポートセンター設置  
立花議員 小規模宿泊施設等のインバウンドの受入れ

を推進するため、外国人客対応サポートセンターを設置してはどうか。  
市長 盛岡広域連携中枢都市圏が共同で取組む施策の一つと考える。  
立花議員 市単独で設置し、東北を代表する、外国人が来る地域を目指してもらい

たい。  
産業建設部長 当面は岩手県が実施している多言語コールセンターを利用してもらいたい。  
各種貸付金の連帯保証人  
立花議員 進学の奨学金や

看護師養成を行う貸付は連帯保証人が2人必要で、優良牛導入貸付は連帯保証人の必要がないがなぜか。  
市長 優良牛の導入を促すことを目的としているため、貸付条件を緩和している。  
立花議員 市が資金等を貸付する際に、保証人が必要



くどうりゅういち  
工藤隆一 議員  
(八起会)

### 温泉郷給湯温度低下対策

#### 引湯管等整備工事実施



国立公園60周年魅力の八幡平

工藤議員 八幡平温泉開発より配湯されている温泉の温度が均一ではなく、加温する時があるが対策は。  
市長 平成28年度から引湯管等整備工事を実施する。整備が完了すれば流量が安定し、温度の低下も軽減すると考えられる。

工藤議員 教育旅行において、バス代の高騰により、旅費を抑えるの方面変えが発生している。2次交通の考え方は。  
産業建設部長 市としては、道南地区から教育旅行の受け入れを考えているが、バスについては課題であると

考えるので、検討したい。  
工藤議員 合宿の宿泊人数が減少していると聞くと、今後の対策は。  
市長 平成27年度よりスポーツ合宿誘致補助金制度を創設した。市所有体育施設使用の合宿誘致へつなげていきたい。

工藤議員 教師の不祥事の再発防止の具体策は。  
教育長 校長による教職員面接、職員会議での討議や指示、職場研修などを行い、教職員一人一人が法令順守を自らの問題とし、自覚するよう指導していきたい。



やまもと さかえ  
**山本 栄** 議員  
(日本共産党)

**山本議員** 市の就学援助の世帯が年々増え、子供の貧困が社会問題になっている。朝食を食べないで学校に来る、また、弁当を持参しない児童生徒の状況は。当市の学校給食は弁当持参の補食給食となっている。岩手県では当市だけが完全

給食でない。学校給食法の理念に基づき米飯付き完全給食を実施すべきでは。**教育長** 弁当を持参しない児童は6名、生徒は23名である。補食給食は自家米を持参する地産地消の推進、保護者の心のこもった食育の観点から重要と考える。

現在、炊飯施設がないので、時間をかけて十分検討する。**保育所待機ゼロを**

**市長** 出産後早期に職場復帰を望む母親が増え、保育士の確保が出来ないため。28年度当初の入所申請者は667名、入所予定者が665名、未決定者2名。28年度は、待機者解消、人材確保のため家庭的保育者研修会を開催する。

**下校のバス運行を**  
**山本議員** 田山地区では、中学生の部活後下校に困っている。コミュニティバスの運行で下校の安全確保を支援すべきでないか。**副市長** コミュニティバスの運行を検討する。



安代地区学校給食センター

## 米飯付き完全給食実施 時間をかけて検討が必要



おおもりりき お  
**大森力男** 議員  
(新政クラブ)

**大森議員** リノベーションによるまちづくりの新しい動きは、人口減少や市街地の衰退という課題の解決にもつながる重要な手法である。民間等との連携により取り組む考えはないか。**市長** 将来のまちのあり方を見据え、公共施設の再配

置の推進、公的不動産を活用し不足する民間機能の誘導に取り組み、地域拠点や生活拠点に配慮しつつリノベーションを推進したい。**大森議員** 本市では、学校統合や総合支所等の取り壊しで各地区にまとまった土地が出現するが活用策は。

**市長** 市有の全ての公共施設等を対象に、総合的かつ計画的に管理する「公共施設等総合管理計画」の策定を平成28年度中に完了する。**りんどう海外戦略**  
**大森議員** 海外3国目のアフリカ東部ルワンダに現地

法人を設立し、りんどう栽培の実現可能性調査・研究を行うとあるが内容は。**市長** ニュージーランドやチリで契約栽培をし冬場にりんどうを供給してきた。ルワンダにおいてみずほ総研と共同で苗の生産、EUやアメリカへ輸出できるか

可能性調査を実施する。**荒屋新町バイパス**  
**大森議員** 市道鴨志田線外整備事業の大まかな工事見通しと工区設定工事情報は。**市長** 県の支援を受け県代行事業で実施し、橋梁が伴い10年位の期間を要する。



リノベーションによるそよ風の家

## リノベーションの推進 地域の特性に合った手法



わたなべよしみつ  
**渡辺義光** 議員  
(新政クラブ)

**渡辺議員** 当市は、全国植樹祭、全国育樹祭や学習院八幡平松尾校舎など皇室と深いご縁をいただいている。昨年、リンドウが天皇杯を受賞しホウレンソウとあわせて、ダブル受賞となった。リンドウの皇室献上の可能性を検討してはどうか。

**市長** 県から献上について情報収集したが、公式な基準は示されていない。必要性、理由付けが必要である。**渡辺議員** リンドウ農家の大きな励みにもなるし具体例もある。研究の考えは。**農政課長** 関係機関と相談しながら進めてみたい。

**渡辺議員** ブランド強化支援、人材育成が急務である。**市長** 天皇杯受賞までの思いや道のりと海外交流など「リンドウ物語」で付加価値を高めブランド化を考えたい。長期的な視点に立ち専門職員育成とシステム化を具体的に検討する。

**知徳体の教育向上**  
**渡辺議員** 「良い教師は、説明するが、偉大な教師は生徒の心に火をつける」の教訓がある。小中教職員の資質、教育力向上の目標と実践活動の現況は。**教育長** 教育目標を掲げ自

己研鑽や法令順守に取り組んでいる。地域理解のため地域の人たちをゲストとして体験学習も進めている。**渡辺議員** 平館高校発行の「学校便り」は好評である。全校で情報発信してほしい。**教育長** 学区で差異がある。回覧等の実施を指導する。

## 天皇杯リンドウ皇室献上 農協・部会と相談し検討



りんどう天皇杯受賞式典



おの であしやういち  
小野寺昭一 議員  
(八起会)

## 県立高等学校再編計画

### 現状維持に努める



平館高校入学式

小野寺議員 昨年の12月25日に県教委から「再編計画」の案が公表され、平館高校入学者の予測数は平成30年度78名、31年度72名、32年度65名となり、31年4月から普通科一学級減と示されていることから、入学者数を増やすことで解消になる

と思うが考えを伺う。  
教育長 平館高校では大学や専門学校への進学に力を入れ、就職活動においては多くの生徒が地元や県内に就職している。また、積極的な教育活動を展開し、敬老会への紫薫枕の提供やムラサキの植栽など地域に根

差した活動を行っており、このような素晴らしい取り組みをして頑張っている平館高校の姿を、市内の中学生や保護者に伝えることにより入学希望者を増やし、地元の発展には地元の高校はぜひとも必要であり、平館高校の現状維持に努めて

いきたい。  
障害者の環境整備計画  
小野寺議員 放課後デイサービス(大更)、女性専用のグループホーム(松尾)が平成28年4月1日開所予定だが、障害者のグループ

ホームの箇所数と入所状況について伺う。  
市長 現在市内には11カ所の障害者用のグループホームがあり、5つの法人により運営されている。定員は11カ所の合計で61名で、入所者数は57名となっている。



まい た さだ お  
米田定男 議員  
(日本共産党)

## 介護保険、法令の改善

### 国の動向を注視していく



特別養護老人ホームむらさき苑

米田議員 介護保険制度が開始されて約16年である。現実には、介護サービスを抑制するか、保険料の高騰を容認するかの強制であり、選択のしようがない二者択一の強制である。その根本的原因は、制度の内容自体つまり法令にあると判断す

る。例えば、費用負担について公費50%保険料50%と介護保険法で定めているが、この保険料負担分を10%軽減するだけで、30%に近い保険料の減額が可能になるのではないかと。健康福祉課長 負担割合が変われば大分軽減になるこ

とはその通りである。  
米田議員 過酷な負担の象徴のひとつは、低所得、無収入でも保険料の免除は無く、最低でも年3万2100円の保険料になることである。しかし、住民税の場合、年所得28万円以下で非課税となる。国保税の場

合でも、自治体によっては生活保護基準以下の所得の場合には免除である。  
税務課長 介護保険料について詳しく承知しないが、税についてはその通りである。  
米田議員 ある意味で全て国の定めた制度に関わって

いる。法令という壁はきわめて高いが、この壁を崩すことなしに大きな改善はありえないのは明らかではないか。  
副市長 他の制度との整合性、税間の不均衡等について整理して、国に要請することが必要だと考えている。



きたぐちかず お  
北口和男 議員  
(無会派)

## 健康管理と後継者育成を重視すべき

北口議員 当市のエキスパート職員367人での住民サービスの維持向上と政策、施策に迅速な対応はどうか。  
市長 組織機構の見直し業務の効率化や職位及び職務に応じた研修を受講させて、職員の能力や資質の向上に

努める。  
北口議員 行政経営に当たり産業振興業務の充実が重要と考えるが削減計画の考えは、あるとしたら、常に職員の健康管理と後継者育

## 職員の政策施策の対応 職務に応じた研修を受講



職員辞令交付式

成を重視するべきと思うが考えは。  
市長 次期計画期間全体の退職者数をもとに、採用者数の平準化は、新採用職員の評価の実施や適材適所の人事配置に努める。

教育環境向上による事件防止策  
北口議員 昨年7月から小中学校教諭が逮捕された。市教育環境現場は異常である。教育環境向上にPTA活動の充実と市民、各団体、地域が努めるべきでは。

教育長 不祥事においては、コンプライアンスの徹底と地域の方々の評価や意見を教育目標に生かして、不祥事の再発防止を図っていききたい。





工藤 剛 議員 (新政クラブ)

## いじめの早期発見対策 積極的な認知と組織対応



いじめの発見チェックシート

工藤議員 いじめ問題への対策は。  
教育長 積極的に認知し、組織としての対応が必要。  
工藤議員 早期発見のために学校では教師が、家では親が「助け」のサインに気付いてあげなければならぬ。サインを見逃さない。

### 人を集める具体策

工藤議員 大更駅周辺にぎわい事業で、人を集めるのに、日常の買い物客、市外の観光客、若者が集まる場の夜の飲み屋街という4つのケースを考える。買い物客を対象に、駅前に産直施設を造ってはどうか。  
産業建設部長 事業化に向

山に展望台を造って大更のまちを一望できる場を設け、駅前の産直施設と地元酒蔵との、三角地帯を観光客に散策してもらおうというのはいかがでしょうか。  
産業建設部長 まちづくりには回遊性が大切と考える。



伊藤一彦 議員 (緑松会)

## 教師の不祥事事件の責任 市民の信頼回復に努める



横断歩道がない北森駅前の国道

伊藤議員 半年の間に2件の不祥事が発生した。管理時間外だと言いが、教育長の口常管理での統率、指導能力の欠如であると指摘する。学校の安全面から責任を含めた見解を伺う。  
教育長 度重なる不祥事に教育に携わる者として非常

### 北森駅前の国道に横断歩道の設置を

伊藤議員 全長8・9キロの西根バイパスに横断歩道が4カ所だけだ。車道幅9・5メートルと広く横断事故の多発を危惧している。特に、北森駅前の国道には緊急に設

置すべきことと考えるが見解を伺う。  
市長 急な飛び出し、制限速度厳守などの啓発、高齢者の道路横断方法の指導や反射材着用の啓発を行ってきた。指摘された北森駅前の現地確認をして県公安委員会等に設置要望をする。

### 光回線エリアの拡大

伊藤議員 光回線の不通地域の解消のめどは。  
市長 遠隔、採算網数の確保が困難の理由で遅れている地域が点在する。地域格差解消を業者に働きかける。



古川津好 議員 (緑松会)

## 松尾鉦山を「日本遺産」 遺産を活用し地域活性化



鉦毒水でも可能でないか水力発電

古川議員 人口ビジョンとひと・まち・しごと創生総合戦略でうたう、新たな人が流入する流れを創るための観光振興策として、旧松尾鉦山を「日本遺産」に登録するよう、文化庁に働きかけてはどうか。  
市長 日本遺産は地域の歴

史的魅力や特色を通じて、我が国の文化伝統を語るストーリーを文化庁が認定し、国内だけではなく海外へも発信し地域の活性化を図るものである。日本遺産は新たな規制を伴うものでないことから地域に点在する遺産を面として活用し、発信

することで地域活性化を図りたいと考えている。  
古川議員 総合戦略の施策に地熱エネルギーを生かした地域活性化がある。松尾鉦山の鉦毒水が通年で一定量が流出していることから、柏台までの間に水力発電所を建設する案が市民から提

案された。どう考えるか。  
副市長 有意義な提言であり、落差が取れるかなどを勘案して、可能であれば事業化の積算をしてみたい。  
縄文資料の展示で観光振興  
古川議員 慶応大学から返還される、柏台の釜石環状列石(ストーンサークル)関係の縄文資料の展示は、観光面からも、さくら公園内の旧観光協会の建物で公開してほしい。  
教育次長 29年度、博物館で公開予定である。今後は可能かどうか検討したい。

## 議会広報常任委員会

■期日・場所 2月2、3日・千葉県流山市、東京都東村山市  
 ■内容 議会報告会、議会ホームページに関する事例調査



東京都東村山市(2月3日)

### 議会報告会を多彩に工夫し多くの参加

流山市議会は、毎年5月と11月に市内4か所で議会報告会を開催しています。開催日は土日の日中とし、各会場に一時保育、手話通訳、要点筆記を設置しどんな方でも参加できる工夫をしています。東村山市議会は、年に4回議会報告会を開催。会場は毎回一か所です。開催に当たっては、ポスター掲示やチラシの配布、街頭宣伝などに力を入れ多くの参加者を確保しています。

### 次は6月定例会(予定)

期日	内容
6月16日(木)	議案上程 ほか
6月17日(金)	一般質問
6月18日(土)・19日(日)	休会
6月20日(月)	一般質問
6月21日(火)	一般質問 議案審議
6月22日(水)	休会(常任委員会)
6月23日(木)	休会
6月24日(金)	委員長報告 ほか

※午前10時開会(変更の場合があります)

### 議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください(受付で住所や氏名を記入する必要はありません)。

### 議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

## クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう?

子ども医療費助成を  
中学生まで拡大は  
平成28年○月  
から実施

- 応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で10人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより係 FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- しめ切り 平成28年6月6日(月)(当日消印有効)
- 前回(No.42)の正解 37(年度)  
応募者 19人 正解者 19人

## 議会の動き

(2月1日～4月26日)

- 2月
  - ▶1日 議会改革特別委員会
  - ▶2日 議会広報常任委員会所管事務調査(～3日)
  - ▶12日 議員全員協議会、無党派(北口和男議員)研修(～13日)
  - ▶15日 議会改革特別委員会
  - ▶18日 議会運営委員会
  - ▶22日 新政クラブ会派研修、平成28年2月盛岡地区広域消防組合議会定例会
  - ▶25日 平成28年第1回定例会(～3月25日)、議員全員協議会、議会改革特別委員会、議会広報常任委員会
  - ▶26日 平成27年盛岡北部行政事務組合議会第1回定例会
  - ▶29日 議会運営委員会
- 3月
  - ▶1日 議会改革研修会
  - ▶3日 総務常任委員会、総務常任委員会協議会
  - ▶9日 議会運営委員会、会派代表者会議
  - ▶11日 議会広報常任委員会、議員全員協議会、議会改革特別委員会
  - ▶14日 議会運営委員会、産業建設常任委員会
  - ▶15日 教育民生常任委員会
  - ▶16日 予算特別委員会、議員全員協議会
  - ▶17日 予算特別委員会
  - ▶18日 予算特別委員会
  - ▶22日 予算特別委員会
  - ▶23日 予算特別委員会、議会運営委員会
  - ▶25日 議会運営委員会
- 4月
  - ▶5日 議会広報常任委員会
  - ▶6日 議会運営委員会
  - ▶14日 議会広報常任委員会
  - ▶20日 議会運営委員会、議員全員協議会、会派代表者会議、議会広報常任委員会
  - ▶26日 議会広報常任委員会

## 第1回臨時会

### 市施設指定管理等を可決

会期 1月20日(1日間)

### 指定管理の再契約

「議案第2号から第8号」 綿帽子温泉館や生産物直売所等の7施設に係る指定管理について

### 国体会場の装飾等

「議案第9号」 平成27年度一般会計補正予算第7号

八幡平市産業振興(株)の分社化に伴い、一般公募の後、新設会社の同社に指定管理するものです。他に、森の湯、物産館、焼走り国際交流村、自然休養村の一部、友好都市交流促進センター等の指定管理の再契約について可決されました。

歳入、歳出それぞれ354万2千円を増額し、累計210億6600万4千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。  
 ▼道路等維持補修事業 230万円  
 ▼国体リンドウ調達経費(6800本分) 124万2千円  
 ▼航空運賃、検疫証明書等 102万円



議会広報常任委員会委員

《委員長退任のあいさつ》  
 「ギカイのひろば」をご愛読頂きありがとうございますとございます。委員会の任期が2年なので、今回が最後の編集になりました。この間、広報の全面カラー化、「ギカイのひろば」として紙面のリニューアルを行いました。また、議会報告会やインターネット録画配信も当委員会が担ってききました。これは議会が進めている議会改革の方針に沿ったものです。これら新しい取り組みができたのは、委員それぞれの工夫と努力の結果であり、同時に事務局の指導も大きな力でした。任期を終えるに当たり、関係者のみなさんに心より感謝をしまして、退任のあいさつとします。  
 議会広報常任委員会  
 委員長 高橋悦郎

# 議会のまど

## お年寄りと子供たちが ふれあう場が必要



さ さ き え さん  
佐々木きみえ さん  
(野口)

議会だよりは読みやすく、内容も各議員の考え等を知ることができ関心がある。議会映像公開も始まりもっと若い人たちが議会に興味を持つよう進めてほしい。

子どもたちと郷土芸能を伝承しているが、年々少子化で苦慮している。一方では、超高齢社会となり認知症や虐待の報道が多くなり田畑の荒廃も進んでいる。議会でも早急に取り上げてほしい。

経験豊かなお年寄りと子どもたちがふれあう場があれば、子育て世代との話の機会も生まれる。

そういう施策を考えてほしい。

## 知

人が空き農地を分譲農地として貸す予定。空き家も、議員さんのアイデアで人を呼ぶ工夫をしてほしい。

(野駄・70歳女性)

## 人

口減についての対処を早急にしてほしい。

(大更・29歳女性)

## ギ

カイのひろばは読みやすく、難しい問題

が苦手な私でも興味を持って読むことができ、身近な問題がたくさんあることも理解できた。(松尾寄木・62歳女性)

## 市

役所の多目的ホールをもっとイベントや結婚式、コンサート等に開放してほしい。(赤坂田・60歳男性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

## 八

幡平市は、自然に恵まれとてもいい所なので、もっと観光に力を入れてほしい。(松尾寄木・59歳女性)

## 市

民と議論する場合は会であれ、アンケートであれば必要不可欠です。(平館・52歳女性)

## 子

育てテーマでの議員の少なさやびっくり。子育て世代の関心のなさや、市の力の入れ方に問題があったのでは？(西根寺田・68歳女性)

## 中

学卒業まで医療費無料とてもありがたいです。(柏台・39歳女性)

### 今回の表紙



岩手高校3年  
松浦洸祐 選手

まつうら・こうすけ  
17歳 西根第一中卒

## 昨

年度に和歌山県で開かれた国民体育大会テニス少年団体の部でベスト8を果たした松浦選手。1年、2年とインターハイに個人、ダブルス、団体の3種目において連続出場している。「今年のインターハイ、希望郷いわて国体にも出場し優勝を目指したい」と活躍を誓い、「将来はスポーツ関係の仕事に就きたい」と意欲を語った。

平成28年第1回定例会  
傍聴者数

# 22人

※はちまんたい議会だより「ギカイのひろば」No.43(平成28年5月12日発行)の印刷経費は1部55.2円(税抜)、発行部数は9,750部です。

